

令和5年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「シュニク州カプチュット村上水道設備整備計画」
贈与契約署名式の実施

令和6年3月6日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「シュニク州カプチュット村上水道設備整備計画」（供与限度額：130,147米ドル（17,830,139円））の贈与契約署名式が、シュニク州カジャラン市役所において開催されました。本式典では、青木豊駐アルメニア日本国大使とマンベル・パラマジヤン・カジャラン市長との間で贈与契約への署名が行われ、同市職員らが出席しました。

本案件は、カジャラン市カプチュット村において上水道設備を整備することで、地元住民に生活用水を安定供給することを目的としています。本案件の実施により、同村に暮らす21世帯が、生活に必要な水を常時安定的に利用することが可能となり、かつ水汲みに従事する女性の身体的・精神的負担を低減させることができます。また、ナゴルノ・カラバフ避難民最大6世帯を同村で受け入れることが可能になります。



贈与契約に署名する青木大使とパラマジヤン市長



青木大使によるスピーチ



パラマジヤン市長と青木大使



案件サイトへの訪問